Privia

JA

# PX-S3100

## ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター ×
## オーディオ&パソコン接続ガイド

## 目次


Bluetooth® オーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetooth オーディオペアリング) . . . . . 1
本機と Bluetooth Low Energy MIDI 対応機器と接続する. . . . . 2
スマートデバイス用アプリを Bluetooth 無線技術で接続して使う . . . . . 3
本機のワイヤレス機能のオン / オフを切り替える . . . . . 3
通知音の音量を調節する . . . . . 4
Bluetooth の接続状態を確認する. . . . . 4
オーディオ機器の音を本機のスピーカーで鳴らす . . . . . 4
本機の音をアンプやオーディオ機器に出力する. . . . . 5
パソコンと接続する . . . . . 6


**重要**

- **接続に際しては、接続機器の取扱説明書も併せてお読みください。**


**本書の内容について**

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
●本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
●本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
●本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
●Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
●本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。


CASIO

# Bluetooth®オーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetoothオーディオペアリング)

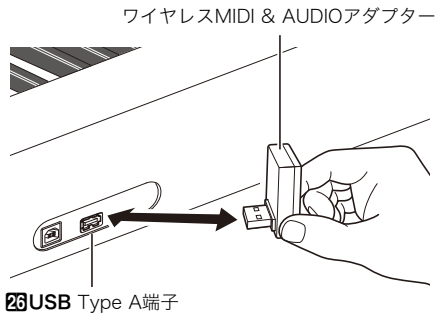
付属のワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使い、本機とBluetoothオーディオ対応機器をペアリングして、外部機器の再生音を本機のスピーカーから鳴らすことができます。

## 重要

- **ペアリング操作のときは、本機と外部機器の音量を小さめに絞っておいてください。**
- **本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。**
- **Bluetoothの特性により、音が遅れて聞こえます。気になる場合は、ケーブルで接続してください。**

### ■本機とBluetoothオーディオ機器をペアリングするには

**1.** ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**26USB** Type A端子に接続します。




**2.** 外部機器のBluetooth設定画面を開き、Bluetooth機能がオフの場合はオンに切り替えます。

**3.** **15**∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
FUNCTIONモードに入ります。

**4.** **10**<、**11**>を使って“WIRELESS”を表示し、**12ENTER**にタッチします。

**5.** **10**<、**11**>を使って“Audio Pairing”を表示し、**12ENTER**にタッチします。
本機のBluetoothインジケーターが点滅し、ペアリングの待機状態になります。
- 本機のワイヤレス機能の設定がオフの場合は、自動的にオンに切り替わります。

**6.** Bluetoothオーディオ対応機器の設定画面で「WU-BT10 AUDIO」を選び、本機とペアリングします。
- ペアリングが完了すると、本機のBluetoothインジケーターが点滅から点灯に切り替わり、ピアノ音の通知音が鳴ります。
- 外部機器から出力された音が、本機のスピーカーから鳴ります。

**7.** FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、**15EXIT**を押さえ続けます。

## メモ

- 本機のワイヤレス機能とBluetoothオーディオ対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のワイヤレス機能の設定を変更するには、3ページ「本機のワイヤレス機能のオン/オフを切り替える」をご参照ください。
- 最後に接続したBluetoothオーディオ対応機器の情報はワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターに登録されます。その後は、Bluetoothオーディオペアリング操作をしなくても、自動的にBluetoothオーディオペアリングされます。

### ■Bluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録を消去するには

メモ

- 下記操作を実行すると、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録が消去されます。Bluetoothオーディオ対応機器との接続がうまくいかない場合は、下記操作の後で、1ページ「Bluetooth®オーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetoothオーディオペアリング)」を実行してください。
- 下記操作の実行後は、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器側でも、本機とのペアリング登録を削除してください。操作については、Bluetoothオーディオ対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを26USB Type A端子に接続します。
   - ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを接続していないと、Bluetoothオーディオペアリング登録は消去できません。
2. 15∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
   FUNCTIONモードに入ります。
3. 10<、11>を使って“WIRELESS”を表示し、12ENTERにタッチします。
4. 10<、11>を使って“Pairing Clear”を表示し、12ENTERにタッチします。
   液晶画面に“Sure?”と表示されます。
   - 次の操作で削除が実行されます。削除をやめるには、ここで10ーにタッチします。
5. 削除するには、11＋にタッチします。
   Bluetoothインジケーターが消灯し、Bluetooth接続が解除されます。

### ■Bluetoothオーディオ入力の音量調節とセンターキャンセル

Bluetoothオーディオ対応機器からの入力音声を本機のスピーカーで鳴らす際は、出力音に対して音量の調節とセンターキャンセルが可能です。

### ■センターキャンセル(ボーカルカット)について

センターキャンセルをオンにすると、入力された音のボーカルがカット(消去、低減)されます。センター定位の音をキャンセルする機能なので、ボーカル以外の音もカットされる場合があります。効果の度合いは、入力する音によって異なります。

### ■Bluetoothオーディオ入力の音量を調節するには

1. 15∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
   FUNCTIONモードに入ります。
2. 10<、11>を使って“WIRELESS”を表示し、12ENTERにタッチします。
3. 10<、11>を使って“Audio Volume”を表示し、12ENTERにタッチします。
4. 10ー、11＋を使って、設定値を変更します。
   - 音量は0～127の間で設定できます。
   - 10ーと11＋に同時にタッチすると、初期値に戻ります。
5. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、15EXITを押さえ続けます。

### ■Bluetoothオーディオ入力のセンターキャンセルの設定を切り替えるには

1. 「Bluetoothオーディオ入力の音量を調節するには」の手順1、2を実行します。
2. 10<、11>を使って“Audio C Cancel”を表示し、12ENTERにタッチします。
3. 10ー、11＋を使って、“On”(センターキャンセル有効)と“Off”(センターキャンセル無効)の間で切り替えます。
4. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、15EXITを押さえ続けます。

## 本機とBluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使い、本機とBluetooth Low Energy MIDI対応機器を接続することができます。

1. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを26USB Type A端子に接続します。
2. Bluetooth Low Energy MIDI対応機器にインストールしたアプリの設定画面で「WU-BT10 MIDI」を選び、本機と接続します。

重要

- **Bluetooth Low Energy MIDI対応機器との接続待ちの間は、本機の操作をしないでください。**

メモ

- 本機のワイヤレス機能とBluetooth Low Energy MIDI対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のワイヤレス機能の設定を変更するには、3ページ「本機のワイヤレス機能のオン/オフを切り替える」をご参照ください。
- Bluetooth Low Energy MIDI対応機器を使用するたびに、上記の接続操作が必要になります。
- 機器やOSのバージョンによっては、Bluetoothオーディオとの同時に接続するとMIDIの動作が不安定になることがあります。このような場合はBluetoothオーディオを切断してください。

## スマートデバイス用アプリをBluetooth無線技術で接続して使う

本機をスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスと接続すると、次のことができます。

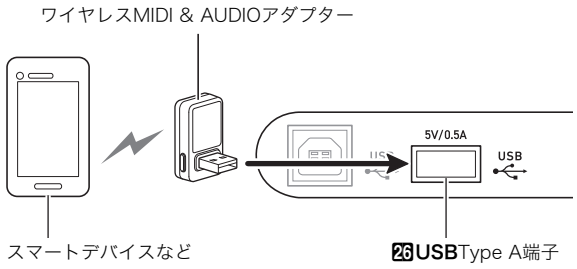
- スマートデバイスから本機を操作(ピアノリモートコントローラー)
- スマートデバイスから楽曲データを本機に転送

### ■スマートデバイス用アプリをダウンロードする

弊社ウェブサイトからスマートデバイス用アプリをダウンロードして、お使いのスマートデバイスにインストールしてください。

https://support.casio.jp/emi/manual/PX-S3100/

1. お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**26USB** Type A端子に接続します。
   - 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。




**重要**

- **スマートデバイス用アプリで接続待ちの間は、本機の操作をしないでください。**
- **Bluetooth接続では、通信環境やスマートデバイスの性能により、音の歪みが目立つ場合があります。このような場合は、以下のことをお試しください。**
  - **アプリの説明書で、MIDI再生品質を確認する。**
  - **Wi-Fi接続している場合は、Wi-Fi機能をオフにする。**
  - **ケーブルで接続する。**

## 本機のワイヤレス機能のオン/オフを切り替える

1. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**26USB** Type A端子に接続します。
2. **15**∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
   FUNCTIONモードに入ります。
3. **10**<、**11**>を使って“WIRELESS”を表示し、**12ENTER**にタッチします。
4. **10**<、**11**>を使って“Adaptor”を表示し、**12ENTER**にタッチします。
5. **10**−、**11**＋を使って、“On”と“Off”の間で切り替えます。
   - オンのときに本機とペアリング済みの外部機器と接続されると、Bluetoothインジケーターが点灯します。オフのときは消灯します。
6. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、**15EXIT**を押さえ続けます。

### ■通知音について

Bluetoothの接続状態が変わったときに、通知音が鳴ります。

| 通知内容 | 通知音 |
|---|---|
| Bluetoothオーディオ対応機器と接続 | メロディが上がっていくピアノの音が鳴ります。 |
| Bluetoothオーディオ対応機器と切断 | メロディが下がってくるピアノの音が鳴ります。 |
| Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続 | メロディが上がっていくビブラフォンの音が鳴ります。 |
| Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と切断 | メロディが下がってくるビブラフォンの音が鳴ります。 |

## 通知音の音量を調節する

1. 15 ∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
   FUNCTIONモードに入ります。
2. 10 <、11 >を使って“WIRELESS”を表示し、12 ENTERにタッチします。
3. 10 <、11 >を使って“Notification Vol”を表示し、12 ENTERにタッチします。
4. 10 −、11 ＋を使って、設定値を変更します。
   - 音量は0〜127の間で設定できます。
   - 10 −と11 ＋に同時にタッチすると、初期値に戻ります。
5. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、15 EXITを押さえ続けます。

## Bluetoothの接続状態を確認する

1. 15 ∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
   FUNCTIONモードに入ります。
2. 10 <、11 >を使って“WIRELESS”を表示し、12 ENTERにタッチします。
3. 10 <、11 >を使って“Connection Stat”を表示し、12 ENTERにタッチします。
   現在の接続状態が、液晶画面の3行目に表示されます。

| 表示 | 接続状態 |
|---|---|
| MIDI:C, Audio:C | Bluetooth Low Energy MIDI対応機器とBluetoothオーディオ対応機器どちらも接続 |
| MIDI:C, Audio:− | Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続、Bluetoothオーディオ対応機器と非接続 |
| MIDI:−, Audio:C | Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と非接続、Bluetoothオーディオ対応機器と接続 |
| MIDI:−, Audio:− | Bluetooth Low Energy MIDI対応機器とBluetoothオーディオ対応機器どちらも非接続 |

4. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、15 EXITを押さえ続けます。

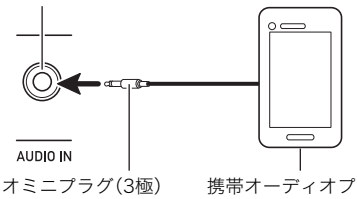
## オーディオ機器の音を本機のスピーカーで鳴らす

接続には市販の接続コードが使用できます。
- 本機に接続する側がステレオミニプラグ(3極)、もう一方は外部機器の出力端子に接続できるものをご用意ください。

### 重要

- **接続するときは本機の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。**
- **接続した後は外部機器、本機の順番で電源を入れてください。**
- **本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。**

29 AUDIO IN端子(ステレオミニジャック)




ステレオミニプラグ(3極)　携帯オーディオプレーヤーなど

### ■AUDIO IN端子入力の音量調節とセンターキャンセル

29 AUDIO IN端子で接続した外部機器からの入力音声を本機のスピーカーで鳴らす際は、出力音に対して音量の調節とセンターキャンセルが可能です。

### ■AUDIO IN端子入力の音量を調節するには

1. 15 ∨を押さえ続け、液晶画面に“[FUNCTION]”と表示されたら離します。
   FUNCTIONモードに入ります。
2. 10 <、11 >を使って“AUDIO IN JACK”を表示し、12 ENTERにタッチします。
3. 10 <、11 >を使って“Audio Volume”を表示し、12 ENTERにタッチします。
4. 10 −、11 ＋または22 ノブ(K1)を使って、設定値を変更します。
   - 音量は0〜127の間で設定できます。
   - 10 −と11 ＋に同時にタッチすると、初期値に戻ります。
5. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、15 EXITを押さえ続けます。

### ■AUDIO IN端子入力のセンターキャンセルの設定を切り替えるには

1. 「AUDIO IN端子入力の音量を調節するには」の手順1、2を実行します。
2. 10<、11>を使って“Audio C Cancel”を表示し、12ENTERにタッチします。
3. 10ー、11＋を使って、“On”（センターキャンセル有効）と“Off”（センターキャンセル無効）の間で切り替えます。
4. FUNCTIONモードから抜けるには、液晶画面から“[FUNCTION]”の表示が消えるまで、15EXITを押さえ続けます。

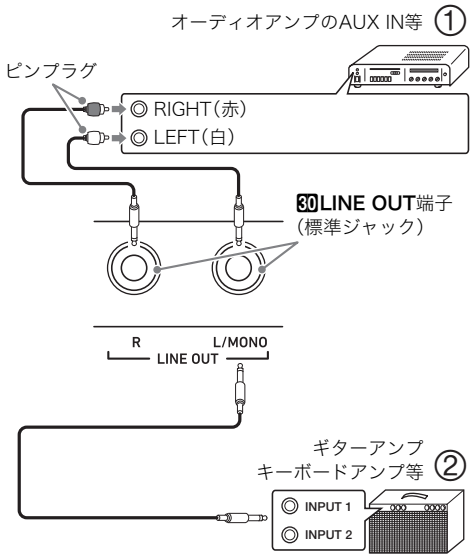
## 本機の音をアンプやオーディオ機器に出力する

オーディオ機器や楽器用アンプと接続すれば、それらの機器のスピーカーの能力に応じた、より迫力のある音量や音質で、演奏を楽しめます。

### 重要

- **接続するときはすべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。**
- **接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。**
- **外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。**

接続には市販の接続コードが使用できます。




### ■オーディオ機器と接続する場合（図①）

LINE OUT R（Right）が右チャンネル、LINE OUT L/MONO（Left）が左チャンネルの音です。市販の接続コードで図①のように、両方とも接続してください。通常はオーディオ機器のインプットセレクターを、接続した端子（AUX IN等）に切り替えます。

### ■楽器用アンプと接続する場合（図②）

LINE OUT L/MONOだけに接続すれば、両方のチャンネルの混ざった音になります。市販の接続コードで図②のように接続してください。

# パソコンと接続する

本機とパソコンを接続して演奏情報(MIDIデータ)の送受信ができます。楽器演奏をパソコンの音楽ソフトで録音したり、パソコンから本機へデータを送って音を鳴らすことができます。

## ■パソコンの動作環境

MIDIデータを送受信するために必要なパソコン環境は下記のとおりです。お手持ちのパソコン環境を必ず事前にご確認ください。

● 対応OS

Windows 8.1 ※1
Windows 10 ※2
macOS(OS X/Mac OS X)10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12、10.13、10.14、10.15、11.0

※1 Windows 8.1(32bit版、64bit版)
※2 Windows 10(32bit版、64bit版)

● USB端子

**重要**

- **上記の対応OS以外のパソコンを接続すると、パソコンが故障する場合があります。絶対に接続しないでください。**

**メモ**

- 対応OSについての最新のサポート情報は、下記のホームページをご覧ください。
  https://support.casio.jp/emi/manual/PX-S3100/

## ■接続方法

**重要**

- **正しい手順で接続しないとデータの送受信ができなくなる場合があります。必ず次の手順に従って接続してください。**

1. 本機の電源を切り、パソコンを起動させておきます。
   - パソコンの音楽ソフトは起動させないでください。
2. 市販のUSBケーブルで、パソコンと本機の㉕USB Type B端子を接続します。
   - ケーブルは、USB2.0または1.1のA-Bコネクタータイプを使用してください。
3. 本機の電源を入れます。
   - 初めての接続では、データを送受信するために必要なドライバーが自動でパソコンにインストールされます。
4. パソコンの音楽ソフト(市販品)を起動させます。
5. パソコンの音楽ソフト(市販品)の設定で、MIDIデバイスとして「CASIO USB-MIDI」を選びます。
   - MIDIデバイスの選択方法については、お使いの音楽ソフトのマニュアルをご覧ください。

**重要**

- **パソコンの音楽ソフトを起動させる前に、必ず本機の電源を入れておいてください。**
- **曲の再生中は、データを送受信することができません。**

**メモ**

- 1回接続に成功した後は、USBケーブルをつないだままでパソコンや本機の電源を入れなおすことができます。
- 本機のMIDIデータ送受信の詳しい仕様や、接続についての最新のサポート情報は、下記のホームページをご覧ください。
  https://support.casio.jp/emi/manual/PX-S3100/

- MIDI関連の設定については、「取扱説明書」の「MIDI設定を変更する」をご参照ください。

CASIO®

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

PXS3100-JA-3A-1
MA2107-A

© 2021 CASIO COMPUTER CO., LTD.